

ふるさと都路会 設立趣意書

わたしは忘れない。

ふるさとへ続く道が、

どんなに曲がりくねって

ほこりだらけの砂利道であつても、

胸弾ませてバスに乗り込んだ

若き日のことを……

わたしは忘れない。

ふるさとの夜空に輝く満天の星と、

日々の疲れを癒してくれる

美味しい飲み水のことを……

「ふるさと都路」生まれ育った思い出多きその地から、若くして大きな夢と希望を抱き、大都会東京へと第一歩を踏み出した私達も幾多の歳月を経て、各々の分野で切磋琢磨し、困難を乗り越えながらも生活の基盤を築き、今日を迎えております。

ふるさとは遠くに在っても様々な場面で常に自分を支えてくれる存在でした。今日まで決して楽しい事のみではなく、時には辛く悲しく、苦難の道をたどってきた同郷の身の私達が、一堂に会し相集い、互いに健康や健闘を讃え、もし、逆境にあれば励まし、懐かしいふるさと言葉で、喜怒哀楽を分かち合うことができるものなら！ どんなにか、明日への活力と成り、かつ、人生への新たな希望に心満たされるのでしょうか……

「ふるさと都路会」この集いの中で、我らが大切なふるさと「温もりと安らぎの郷 都路村」の更なる発展と幸福を願うのは勿論のこと、私達が大会で生活の中で学んだ様々な経験を生かし、都路の風と都会の風との交流を深め、必要あらば、時には村当局への提言や要請を行い都路村の行政に協力し、願わくば、益々幸多き豊かなふるさと都路に成ることができるものならと考えます。

愛郷無限であることを確信し本日ここに、お互いに親睦を深め、また、ふるさと都路村の更なる発展を祈念する趣意に賛同する私達が相集い、ここに「ふるさと都路会」を設立するものであります。

平成 11 年 12 月 5 日

ふるさと都路会設立発起人会